

### きょうの歴史

▽イラン東北部カビル砂漠はく  
一帯でマグニチュード7.7の大  
地震発生、二万五千人以上が死亡  
(一九七七年)

▽オペラ歌手、マリヤ・カラス  
死去(一九七七年)

▽オーストラリアの自治領パプ  
ア・ニューギニアが独立(一九七  
五年)

▽成田空港の第二次強制代執  
行、機動隊と農民・支援学生が衝突、  
三人が死亡、百数十人が負傷  
(昭和四十六年、一九七一年)

▽第二室戸台風で近畿地方を中  
心に被害、死者二百八人、被害家  
屋九十八万戸(昭和三十六年、一  
九六一)

▽松山東雲中、高校の前身、松  
山女学校が一番町に出来る。本県  
初の女学校。明治十九年(一八八  
六年)

(1)

# 初セリ 威勢よく

## 松山

### 中央卸売水産市場オープン

## 「朝市」近代的に衣替え

「三津の朝市」から近代的な市場に衣替えした松山市中央卸売水産市場(松山市三津ふ頭)が十六日オープン、早朝から初セリが始まり、同市場は県下最大の魚介類流通拠点としての第一歩を踏み出した。



新中央卸売市場魚市場での初セリ。祝儀のタイとモチに威勢のよい声が高鳴る。



近代的市場に衣替えした中央卸売市場の「セリ場」。

初日に新市場を訪れた関係者は、「広い市場で気持ちがいい」「流通セリ声が高鳴る」と喜びを口にしていた。十六日午前五時開市、初セリに先立ち、開場式が行われた。卸売、外からのマグロ、冷凍魚など所狭見守る中、市場開設者の中村松山市長が「伊予節に歌われた由緒ある朝市は、流通基盤を確立するため、県下一円の拠点市場として大きく飛躍してゆく。新鮮な品を安定供給を図るため、豊富な品を、適正価格の形成、迅速な代金決済などで消費者にも生産者にも信頼される市場に発展させてくたさい」とあいさつ。

続いて開場を祝う手紙のあと初セリ。体長約七十センチと五十センチの二匹のタイが、臨時セリ人となつた中村市長に五万円のご祝儀相場で落とされ、同市場は幸先よいスタートを切った。

この朝市市場には、三津港に水揚げされたタイ、エビ、マダコ、カレイ、アナゴなど瀬戸内の新鮮な「海の幸」を始め、遠く高知から出荷された本マグロ、塩干類など約六十品がズラリと並び、振りを台詞にセリ場各コーナードで初セリが始まり、「さあこい、さあこい」と威勢のよいセリ声が高鳴り響いた。

仲卸業者の木谷幸三さん(三津)

「今までより大量の安い魚が市民の口に入るの確実。駐車場も広い、われわれにももったいないくらい」。前日一昼夜働いてエビを水揚げした機船底引きの大木次男さん(三津)。「初日で勝手かわからずともいいですが、漁師は、明朗な代金決済で、今までよりもうけになる」とまずまずの評判。

新市場開場に先立ち、旧市場では、午前三時ごろから、漁船による水揚げが始まり、ここで計算された鮮魚が、新市場へトラックで搬送された。同市場初めての陸揚げ、業者が荷受け、計量に手間取り、「水揚げ後二時間も待たされたままに売れ残らぬ早く水揚げしたのにまだ運んでくれぬ」などの苦情が流出、今治から運ばれたタイを出荷した八十八沢園光さん(三津)は「荷受け、計量にまごまごして、魚の鮮度が落ちる。もっと早くやってもらいたい」と批判の山も上がっていた。



旧市場の荷受け場から水揚げされる鮮魚(16日午前3時すぎ)



柳田順子選手

## 柳田(美)百

夏季  
国体 飯野

体育大会は十六日、滋賀県彦根で水泳。大津市でヨット、ボートの各競技に最後の熱戦を展開した。

県勢は水泳の競泳少年女子A組バタフライで期待の柳田順子(済美西)が決勝で一分六秒八をマーク、今大会水泳種目上、

最終日を迎えた第三十六回国民